

シンポジウム 4

感染症パンデミック時にプライマリケア医はどのような研究ができるか。 ～COVID19 パンデミックを振り返って～

シンポジウム 4

COVID-19 のこれまでを振り返る

山本舜悟

2020 年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックは、医療・社会に前例のない影響をもたらしました。本講演では、パンデミック中に発信されたエビデンスを振り返り、その意義と課題を考察します。初期にはウイルスの特性解明や感染拡大防止策に関する知見が急速に蓄積されました。その後、抗ウイルス薬やワクチン開発がかつてないスピードで行われ、ランダム化比較試験を含むエビデンスが多数報告され、臨床応用されるようになりました。臨床医として、発信されるエビデンスに対してどのように向き合っていくべきなのか、明確な答えはありませんが、講演者がどのように対処していたかについてご紹介したいと思います。